

事務事業名	常備消防事業		会計	一般会計	実施区分	継続			
			事業種別	経常	開始	終了			
H29作成課等名	危機管理室	H29係等名	消防団係	H28担当課等名 危機管理室					
基本計画上の位置づけ	政策	4	暮らしと生命を守る安全安心で快適なまちづくり						
	施策	41	災害対策の推進						
目的	対象(誰・何を)	市民・行路旅人を含めた市内滞在者			対象指標	指標名及び単位	28年度数値		
	意図(どういう状態にするか)	管理する				飯田市の人口	100957		
	向上させたい上位施策の成果指標	市民が災害にそなえている割合(%)							
目標	種別	指標名及び単位			27年度計画	27年度実績	28年度計画	28年度実績	備考(指標変更など)
	成果指標	消防委員会の開催			2	2	1	1	
	副指標	飯田市への出動(要請)数(件)			10	25	10	3	
定性目標									
事業概要	1 消防委員会 飯田市における消防行政の円滑な運営を図るための審議組織 2 長野県消防防災ヘリコプター運航協議会参画事業 長野県消防防災航空隊の運営経費の一部(県下各消防本部から派遣された職員の人件費)を各市町村で負担する事業。								
	事業内容								
28年度事業内容	1 消防委員会 (1) 消防力の現況 (2) 団員確保ほか				名称		活動指標		
	2 消防防災ヘリコプター 長野県消防防災航空隊の運営経費の一部を負担				1 見直し完了数		1 2件		
				2 防災ヘリ要請数		2 3件			
事業コスト		27年度決算額	28年度予算額	28年度決算額	29年度繰越額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		2,603	2,882	2,690	0				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		2,603	2,882	2,690					
人件費計(千円)②		358	0	358	0				
正規職員所要時間		100		100					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		2,961	2,882	3,048	0				
事業内容・目標達成状況の振り返り	長野県消防防災ヘリへの災害要請件数は減少傾向にあるものの、山岳、急傾斜地における救助事案においては、救助者をピックアップし医療機関等へ迅速に搬送すること及び、山林火災での空中散水も有効である。								
改革改善の考え方	①問題点	長野県消防防災ヘリは、3月5日訓練中の墜落事故により機体喪失。							
	②改革提案	長野県消防防災ヘリは、救命救助(着陸することなく救助者をピックアップ医療機関等へ搬送)や消火活動(山林火災での空中散水)などにおいて必要不可欠であり、応援協定等に基づく支援の確立について強く要請していく。							